

渋谷区の「次世代育成」へ寄付

～「渋谷区こどもテーブル」を応援！～

サッポロホールディングス(株)は、12月7日に地域貢献の一環として、渋谷区が取り組む次世代育成にお役立ていただくため、同区に20万円を寄付しました。

サッポログループは、次世代を担う子どもたちの健全な育成を目指す「渋谷区こどもテーブル」(注1)に賛同しており、渋谷区とともにこの活動を支援しています。

渋谷区と当社は、2016年にS-SAP(シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー)協定を締結しており、協働で地域課題の解決に取り組んでいます。

当グループは、CSR重点課題を策定し、ステークホルダーの皆様との4つの約束(注2)に基づいて活動しており、今後もグループ一丸となって、約束のひとつである「社会との共栄」(地域貢献)活動に積極的に取り組み、地域のニーズに即した支援を継続していきます。

(注1)「渋谷区こどもテーブル」とは、食事や学習支援等により、地域の大人が「地域の力」で子どもたちを育てていく活動。食事を提供する子ども食堂活動と、学習支援や工作、昔遊び等を行う居場所づくり・学習支援活動が実施されています。

(注2) 『酒』『食』『飲』による潤いの提供、社会との共栄、環境保全、個性かがやく人財の輩出

記

<贈呈式の概要>

日 程：2018年12月7日

場 所：渋谷区役所

贈呈先：渋谷区

出席者：渋谷区長 長谷部 健 様(写真右)
サッポロホールディングス株式会社

常務グループ執行役員 溝上 俊男(写真左)

寄付金：20万円



<これまでの次世代育成のための主な支援内容>

- ・渋谷区こどもテーブルへの活動支援(飲料水提供)
- ・「オレンジリボン活動」等を推進する渋谷区内の児童虐待防止ネットワーク“渋谷ピアネット”(代表：NPO法人ピアサポートネットしづや：相川 良子理事長)への活動支援
- ・渋谷区内の親子が集う公園等45箇所に「オレンジリボン活動」への寄付型自動販売機を設置、同自動販売機の売上金額の一部を同ネットワークへ寄付
- ・児童虐待防止啓発のための「オレンジリボンたすきリレー実行委員会」へのイベント協賛
- ・恵比寿麦酒祭りでのNPO法人ピアサポートネットしづやへのイベント支援(ブース提供、活動支援)

以上